



日日是好日



高峰小学校長 井上真彰

明けましておめでとうございます。年末年始をご家族でお楽しみいただけましたでしょうか。高峰小学校は本日から3学期が始まります。

もうずいぶん前から言われている言葉なので、現在はもっと増えているかもしれませんが、「現代の新聞に載っている一日分の情報量は、中世のイギリス紳士が一生の間に目にする情報の量に匹敵する」という言葉があります。

私たちは科学技術に頼ってどんどん能力を拡大し続け、距離の壁や言語の壁を乗り越えて世界中の人たちと繋がるできるようになりました。でも、人間にとってこれが本当に幸福なことなのかどうかは、一度立ち止まってじっくりと考えた方が良さそうです。

信頼というのは、同じ時間を一緒に過ごすことによって醸成されるものです。どんなにうれしいことやどんなに楽しいことがあったとしても、それが数秒で終わってしまうのなら、その間に信頼関係が芽生える余地はありません。人生、楽しいことや辛いこと、色々なことが起きるけれど「同じ時間を一緒に過ごした」という経験が信頼感を紡ぎ出すのです。

私たちの脳には意識に基づいて蓄積する直観と、知能によって蓄積する情報があります。信頼は前者に属するものであり、移動して同じ場所で同じものごとを見て聞いて経験し、そのことについて考える時間を一緒に過ごすことで蓄積するものです。その時に、人は暗黙知※1として限りある命の連鎖や目の前に広がる世界への愛おしさを背景にものごとを考えます。北極圏のグリーンランドに暮らす人々と赤道直下のアフリカに暮らす人々の考え方やものごとの優先順位が違うのは至極当然なことです。

科学技術は人々を繋ぐことで結果的に思考の均一化を招くような気がします。それは、知能により蓄積した情報のみでものごとを判断するようになることです。現在、それを一番得意とするのはAIでありChatGPT※2です。感覚器官がないものに意識による直観の蓄積はありません。0から1は生み出せませんから、インターネット上にある膨大なデータの情報を基にものごとを判断するのです。そこには他者への信頼はなく、暗黙知もありません。

人間は多様性を維持し続けることが大切です。面倒であっても、遠回りに感じてても、私たちは判断の結果に伴う責任から逃げてはいけません。

高峰小学校は地域と共にある学校です。これからもご支援とご協力をお願いします。

※1【暗黙知】個人の経験や勘に基づく簡単には言語化できない知識のこと。例えば自転車の乗り方や知人の見分け方。

※2【ChatGPT】Chat Generative Pre-trained Transformerの略。人工知能と会話をする手段のこと。人間と話しているかのように自然な会話ができる。

親子パン教室

コロナ禍による4年に渡る自粛を経て、高峰小学校PTAによる「家庭教育学級」が12月9日の土曜日に本校の家庭科室を会場にして行われました。久しぶりの実施にも関わらず、30人近い参加者を得て盛況でした。講師はパン作りを通じて親子のコミュニケーションを深めることを目的に活動している「日々のパン」という団体からお迎えしました。当日に親子で捏ねた生地は持ち帰り、予め発酵済みの生地をフライパンで焼きました。香ばしい良い香りが漂う中、焼きたてのパンを親子でおいしくいただきました。



親子レクレーション

1 1月下旬から1 2月上旬にかけて、高峰小学校 PTA の学年委員さんによる親子レクが相次いで実施されました。1 年と2 年と5 年が体育館を会場に親子でドッジボール、6 年が同じく体育館で障害物リレー、3 年と4 年が子どもたちが育てたお米を使っておせんべいづくりと親子で楽しい時間を過ごしました。



サンタクロース

世の中より1 0日早く、1 2月1 4日に高峰保育園にサンタクロースが来てくれました。最初は怖々近づいてプレゼントを貰っていた子どもたちもこのとおり、サンタさんと記念撮影です。何を隠そう、サンタさんに扮しているのは本校の教頭先生です。高峰保育園の依頼を受けて喜んで出かけていきました。コロナ禍による自粛期間を挟み、昨年からやっと再開したものです。うらやましい役どころです。



朝の読み聞かせ

週末の金曜日は、朝の「おはなしぱれっと」さんによる読み聞かせで一日が始まります。歌あり、手遊びあり、紙芝居あり、暗記による読み聞かせあり、果ては英語による読み聞かせまでありと子どもたちを引き付ける工夫が満載です。子どもたちはこの時間を心待ちにしており、おかげさまで読書が好きという子どもがとても多いです。2 学期の読み聞かせは1 2月1 5日が最終日でした。3 学期の読み聞かせは1 月1 2日から始まります。



ミニ運動会

6 年生による企画立案で、1 2月2 1日に1 年生と6 年生がミニ運動会を行いました。1 年生と6 年生が混合の4 チームに分かれて、しっぽ取り、ドッジボール、5 0m 走、チェッコリ玉入れ、綱引きを楽しみました。実はこの企画は1 学期の終わりに行うつもりで立案していたそうです。校庭で行うには危険なほどの猛暑が続き、お蔵入りとなっていたもので、今回満を持して実施しました。この時期に行ったからこそ、1 年生も6 年生も自分自身の成長に気づく良い機会となりました。



終業式を行いました

1 2月2 2日に2 学期の終業式を体育館で行いました。児童代表の言葉を2 年生が務め、算数を頑張りたいことや印象に残った国語の教材について振り返っていました。児童指導担当の先生による冬休みの過ごし方をしっかり聞いて教室に戻ると、いよいよ一人一人呼ばれて担任の先生から「あゆみ」(通信簿) が手渡されます。子どもたちは神妙な面持ちで話を聞きながら受け取っていました。



2月の主な行事予定

- 1 日 (木) 授業参観・懇談会 (1,2,3 年)
- 2 日 (金) 委員会活動
- 6 日 (火) 代表委員会
- 7 日 (水) あすなる教室
- 9 日 (金) 6 年思い出遠足・ギョツと day
- 1 4 日 (水) 6 年体験入学・あすなる教室
- 1 5 日 (木) 授業参観・懇談会 (4,5,6 年)
- 1 6 日 (金) クラブ活動
- 2 0 日 (火) 児童朝会
- 2 1 日 (水) あすなる教室
- 2 7 日 (火) 児童朝会
- 2 8 日 (水) 6 年生を送る会・学校運営協議会・あすなる教室



お知らせ

- P T A 広報委員会の皆さんが撮影した「みねっ子フェスティバル」の写真が児童昇降口を入った奥にある音楽室前廊下に掲示してあります。課業時間内であれば自由にご覧いただけますので、ぜひご来校ください。

随時更新しています。
ぜひ、ご覧ください。



ホームページ



ブログ

